

第54回 経営協議会（臨時） 議事要旨

日 時 平成23年2月22日（火） 11:00～11:38
場 所 農学部共通棟1階 101号教室

- 議題1. 平成22年度学内変更予算（第3号）について（資料1）
議題2. 国立大学法人鹿児島大学職員給与規則の一部改正について（俸給半減の期間）（資料2）
報告事項1. 第7回鹿児島大学焼酎学シンポジウムの開催について（資料3）
報告事項2. 口蹄疫国際シンポジウムの開催について（資料4）
その他

[出席委員] 11名

吉田学長
(理事) 河原、島、前田、阿部、盛本
(学内委員) 高松
(学外有識者) 石窪、岡積、永田、萬田

[欠席委員] 3名

(学外有識者) 辰村、中村、林

[オブザーバー]

(理事) 大野
(監事) 坂東
(副学長) 萩野、馬場、安部、友清
(学長補佐) 鈴木、小栗、飯干、坪内、靱井、富永、藤重、森

[事務局]

(部長) 後藤、南須原、野崎、萩元、山本、長友
(課長) 鵜飼、川西、執行、野頭、上國料、松田、永田、佐藤、神之門、岩下、上村、黒原、松野下、
瓜生

初めに、学長から先般の本学教員のハラスメント不祥事に関する経緯等及び本学のハラスメントに対する取組等（配付したパンフレットの紹介含む）について説明があった。

また、ハラスメント防止に関するDVDを購入し、3月までには全教職員に視聴の機会を設けることでハラスメント防止に対する意識の向上を図り、ハラスメントのない大学を目指したい旨の説明があった。

議題 1. 平成22年度学内変更予算（第3号）について（資料1）

学長から、平成22年度学内変更予算（第3号）について諮られ、「平成22年度学内変更予算（第3号）の編成に当たって（案）【資料1】」に基づく各部局からの要求を踏まえた「平成22年度教育研究環境等の整備推進事業総表【資料2】」及び「平成22年度学内変更予算（第3号）フレーム（案）【資料3】」（一般会計においては、教育研究環境等の整備時推進事業に併せて、平成22年度収容定員の未充足学生に係る学生経費相当額の措置を行うとともに、間接経費収入増を電子ジャーナル・バックファイル整備に充当すること、病院会計においては、病院収入の増及び診療稼働増に伴う相当額の診療経費を措置することを含む）に関し説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

議題 2. 国立大学法人鹿児島大学職員給与規則の一部改正について（俸給半減の期間）（資料2）

学長から、病気休暇等による本給の半減までの期間について、人事院規則の改正に合わせて見直しを行う鹿児島大学職員給与規則の一部改正について諮られ、河原理事から資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

報告事項 1. 第7回鹿児島大学焼酎学シンポジウムの開催について（資料3）

学長から、平成18年4月に寄附講座として設立した焼酎学講座が最終年を迎えるにあたり、同講座の5年間の活動状況について「焼酎学講座5年のあゆみ」と題した第7回鹿児島大学焼酎学シンポジウムを3月15日開催予定である旨、資料に基づき報告があった。

なお、学長から、寄附講座「焼酎学講座」を引き継ぐ後継組織の設置に関しては、同シンポジウムにおいて公表したい旨の発言があった。

報告事項 2. 口蹄疫国際シンポジウムの開催について（資料4）

学長から、3月18日開催予定の口蹄疫に関する東北アジア協力国際シンポジウムについて、資料に基づき報告があった。

なお、学長から、概算要求で設置が認められた越境性動物疾病制御研究センター（仮称）については、同シンポジウムにおいて公表したい旨の発言があった。

この他、現在、平成22年10月の奄美豪雨災害を調査するチームを全8学部や大学院研究科などの教員で組織し調査を進めているが、昨今の新燃岳噴火や桜島などの火山災害及び台風災害などに対応できる防災センター（仮称）の設置を今後検討したい旨の発言があった。

その他

学長から、次回の経営協議会（本年3月の予定）において、平成23年度学内予算を審議願うこととしている旨の発言があった。